



今週のプログラム ●第2717回 (2/10) ●会場 京王プラザホテル八王子	*会員卓話 田辺隆一郎会員 「事業転換」	次回のプログラム ●第2718回 (2/17) ●会場 京王プラザホテル八王子	*卓話 日本銀行甲府支店 支店長 水野裕央氏 「山梨県の景気」
--	-----------------------------------	--	--

会員卓話 「八王子市のコロナ対策と医師会」



鳥羽正浩会員

医師会というと、診療所開業の団体だと思われる方が多いと思いますけれど、八王子市のほとんどの病院が医師会に入っています。実際の活動は、地区の医師会の上部組織である日本医師会、東京都医師会と連携を取りながら、行政と協力して、地域医療提供体制の構築、整備をしていきます。主な目的は当然ですけれども、市民の健康を守ること、ということになります。日本医師会は、政府や厚生労働省と、東京都医師会は、東京都庁の担当部署や東京都福祉保健局と、八王子市医師会は、八王子市役所担当部署、あるいは八王子市保健所と協力を行っていくわけです。皆さんが身近に感じられるような業務では、健康診断やがん検診あるいは在宅医療の整備、学校医や園医、産業医も派遣しています。認知症対策や新興感染症対策あるいは夜間休

日診療の整備も行っています。災害医療に関しては、震度6以上の地震など、大規模災害の際には八王子市は15か所の救護所を開設することになっています。先日、市の総合防災訓練に参加しまして、橋本団長もいらつしゃつており、救護所の開設に備えた準備や訓練を行いました。八王子市のイベントは、市民公開講座があります。先週は岸田君に講演して頂きましたけれど、年に1回、こういったこともしていますし、健康フェスタや食育フェスタ、いちよう祭りにもブースを出して参加しております。医師会は学術団体でもありませんから、月に2回程度学術講演会を主催して、八王子市の医療の質を落とさないように努めております。私が会長になってから、社会貢献活動にさらに力を入れていきます。

八王子市の特徴ですけれども、行政、保健所、医師会がそれぞれひとつずつあり、こういった自治体は実はすごく少ないです。ひとつの保健所が複数の自治体を管轄しているケースや、あるいはひとつの自治体の中で医師会が分裂し、二つも三つも分かれている地域があります。そういうところに比べると、三者の協力体制の構築が比較的簡単です。

この3年間の取り組み

まずWEB会議ですが、第1波の時から始まりました。コロナ受け入れ病院である東京医大医療センターの救命救急センター長だった先生が、常時情報共有する場を作らないとダメだというお話をされて行政に体制を整備してもらいました。当初はコロナ受け入れ病院、行政、保健所、医師会の代表者が参加する形でいい、流行期には毎週、色々な問題が山積みされ、時には毎日のように1時間程度の協議を行い、その後支援病院や教育機関、介護施設等の代表者も加わる形で範囲が拡大しました。当初は市内の新規感染者数であつたり、コロナ病床のそれぞれの病院の空床状況など、必要な情報を常時共有する場ということでした。そして実際に現場で新型コロナウイルス対策に直接従事する関係者からのお話を聞くような場に発展していき、医療センターを中心とする感染症専門医や専門看護師の方々を中心に、エキスパートコンセンサスを得るといった場になっていきました。そしてそれに基づいて医療、教育、介護の各現場から上がってくる具体的な疑問に答えるとともに、八王子市の様々な

問題の対応策、解決策について協議、決定していく場となつていきました。そこで得られた知見は、のちにセミナー形式に発展し、これまでに19回開催しています。私の方からは、医療機関向けのセミナーで、冬場のインフルエンザとコロナが同時流行した場合にどういった診療体制を組むのかなど、感染防御講習会も行いました。

第5波の時です。それまでに経験したことのない新規感染者数の増加で、7月に入つてから八王子市内でも感染者が増えてきて、これはやばいぞということでした。この時上がった問題点は新規感染者数に対してコロナの病床が絶対的に不足しているということでした。この時点で八王子は4病院、合計145床がコロナの受け入れに手を上げてくれました。病床数としてはありますが、都内で入院できなかった方が八王子に搬送されてくる、といったような状況でこれから八王子で感染者が増えた時に八王子市民が八王子の病院に入れなくなる状況でした。受け入れ病院で患者さんを診ている先生から言われたのは、保健所が基本的には、電話の聞き取りを行つて入院するかしないかを決めていきますが、その必要性

の評価が不正確じゃないかと、実際電話で話した時に保健所の職員に、上からガンガン訴えを大きな声で言う人が入院してしまつて病院に来てみると実は軽症のケースがあります。逆に訴えが小さい人は本来入院が必要な人も入院できていない可能性があります。診療所の発熱外来で目の前の患者さんが悪化している場合、その人が八王子市の地域としてどのぐらい優先順位が高いのか分からないということです。このようなことが入院の入口の問題として上がっていました。

八王子は10daysルールと言つて、感染性がほとんどなくなつて10日経てば退院・転院できるというルールを設けて、急性期の病院からコロナ患者を後方支援病院に移すという取り組みをしてきました。逆を言うと、どんなに軽症で入院しても10日経たないと退院できず、本来はもっと重症な人を取りたいがベッドが空かないといったような今度は出口の問題が生じていました。繰り返し協議する中で、病院は情報共有をさらに密にして、入院調整及び病院間での転院の調整をもつと促進していくと同時に、ベッド数が足りないのでから新たなコロナ患者の受け入れ病院や後方支援病院の確保に努める。また、自宅療養者の診療に積極的に関わつて本当に必要な方を入院させる、そうでない方は、入院させないといった

ようなことを行う人口対策、10日で退院した後の方たちを、診療所が経過観察を担うことで、逆にベッドを空けていくということを促進する。これを出口対策としました。行政は調整を行う部署を新たに設置するということが決まりました。実際に地域医療体制支援拠点がスタートしたのは、八王子では感染者のピーク時に重なりました。重症化は大体1週間から10日遅れてピークを迎えますので、そこにはなんとか間に合ったということです。災害級の出来事なので、これは災害医療として対応しましょうということで、現場の統括は、災害コーディネーターの先生方をお願いしました。それまでは保健所、診療所、発熱外来が個別に病院に入院できるかどうか当たつていましたが、時間がかかつてしよがなかつた。それを全ての情報や病院のどこがどれだけ空床があるのか、あるいは保健所や診療所から上がってくる入院が必要かもしれない患者さんの情報を全部、拠点で一元管理をして、必要な方、優先度の高い方から入院させるということ。あたかも八王子市全体がコロナ対応病院であるかのように運用するということになりました。具体的な業務は毎日のWEB会議で、病床の使用状況を詳細に共有してそれに基づいて入院退院の調整を行い、自宅療養者の症状が悪化しているかもしれない方を診療所

の発熱外来に受診調整をするというのが主な仕事です。第5波と比べて第7波は50倍とか、そのぐらい感染者の数がいると思います。入院調整になつていない数は1.5倍ぐらいしか増えていないです。これが第5波までのデルタ株の時代と第6波以降のオミクロン株の病原性の違いだと思えます。今回第8波もすくく、新規感染者数自体が増えて、絶対数が増えれば、当然割合は低くても、高齢者の方々は重症化し、亡くなるケースが出ますので、絶対数は増えますが割合としてはほとんど減つている状況です。なかなか拠点の運用の効果を示すのは難しいですが、ひとつずつくく大事な目に見える形で出せるデータがありますので、ご紹介します。先ほどから申し上げているように拠点の運用開始は感染者のピーク時で、それまでは病床の使用率は73%ぐらいで壁がありました。73%って、そんなに皆さん高いと思わないかもしれないですけど、救急病床としては元々高いです。常に救急車を受け入れ、新しい患者さんを受け入れるために、普通急性期の病床はある程度空けないといけないのですが、それでも73%で止まっていたものが、退院転院の調整をスムーズに行えるようにしたことによつて、病床利用率が93%となり、20%もベッドが有効に使えようになつたということ、その分多くの必要な患者さんを入院さ

せるようにできました。WEB会議を設置したことによつて、最初は情報共有から、その中でお互いに本音で意見を述べ合うことによつて、顔の見える関係を築きましようからスタートしましたけれども、最後はもう腹の内まで見えると、この話題だったら、この人きつこういうこと考えているだろうなというの、みんなで分かり合えるぐらい関係が強化されたということです。それから新たに加わつてくださった後方支援病院のうち、コロナ受け入れを新たに3病院がこの時決断してくれました。今は、さらに2病院増えて、八王子は9病院コロナを受け入れています。支援拠点を設置したことによつて先ほどお話ししたように、病床利用率が向上し、それまで医療機関や保健所が個別に病院にあつていた入院のお願い調整を拠点が一手に引き受けてくれることで、我々の負担軽減にもつながりました。必要な自宅療養者を医療に直接結びつけることができ、八王子ではオンライン診療や訪問診療は必ずしも必要でなくなりました。八王子市の独自の取り組みの総合的な結果として、現在も自宅療養中の死亡は出しておりません。立ち上げから関わった私としては、医師会だけではなく、行政・保健所が同じ目標に向かってしっかりとタッグを組んで進めることが大事だったかなと感じていると

ころです。最後に今第8波の最中で、コロナに関してはピークは過ぎましたけれども、インフルエンザは着実に増えていて、通常インフルエンザは、寒さの一番厳しい2月にピークが来ますので、現在どんどん増えていきます。私が担当している学校では、6学年中5学年が学級閉鎖になるぐらいです。インフルエンザと同時に流行は今年非常に懸念されていて、それが現実のものになつてしまつたわけですけど、そうなる可能性が高いです。ただ一方で、小児におけるコロナはほとんどが軽症で1日か2日熱だけ出て、その後ケロッとしています。10日間、今一週間に縮まっていますが、自宅療養が求められるといったようなケースがほとんどです。にも関わらず、厚労省の方針は、12歳以下の小児には、全例が発熱外来に行つてくださり、いだったので、その方針に従つて全て発熱外来で受けるとなると、発熱外来はパンクします。特に小児の発熱外来からパンクしていきます。実際第7波のピーク時、感染者がどんどん増えていく時、全例診断は医療機関で行う時は、うちなかでも6割とか7割の患者さんはお断りせざるを得ない、という状況が起きてしまいます。第7波に起きたような状況はやっぱり避けなかつた方がいいというの、一つで、正直コロナにしてもインフル

エンザにしても、ほとんどの人は
ほついても治る病気です。デル
タ株の時まではまた違ったので
すけど、今オミクロン株になっ
て、ほとんどの方にとっては軽症
で済む病気になったわけです。
その中でコロナだとかインフルエ
ンザだとか診断名をつけること
にはもう意味はないし、それで
分かったコロナの方だけを自宅に
閉じ込めたところで、もう市中
で蔓延しているわけですから、あ
まり意味がない、病状にに応じて
ほんとに症状がきつくなっている
方を、診療ができるような体制
を作らなくちゃいけない。また
一方で、皆さんコロナの検査をし
てほしいって言うって、医療機関に
来て陰性だと安心して帰られる
のですけど、僕らからすると、コ
ロナ陰性で熱が続くケースの方
がよほど危険な病気が多いで
す。細菌性肺炎であったり、虫
垂炎あるいは扁桃腺炎からひど
くなり喉の方に膿が溜まる状
態になつてしまつたり、そういう
のがコロナ陰性で安心して帰った
後で、数日後に悪化し、救急医
療機関にかかるようなケースが
今増えています。

八王子は独自の対策を昨年
末から構築しました。八王子市
のホームページ等、見ていただく
とわかりますが、国の方針と大
きく違うのは、小学生以下でも
保護者は検査可能であれば自
主検査をすることです。その検
査の結果を持ってきていただけ
ると、発熱外来も受診しやすく

例会報告

第2715回●2023・1・27(金)

◆司会 塩野明会場監督補佐



司会
塩野明会場監督補佐

◆開会点鐘 関 和之会長

◆Rンク それでこそロータリー

◆お客様ご紹介 米山奨学生エルコリー・ハ

ディールさん

◆食事と交歓 和食

◆出席報告 鈴木重春出席副委員長



出席報告
鈴木重春
出席副委員長

◆ニニココ発表 杉本勝義財務委員



ニニココ発表
杉本財務委員

会員106名中69名出席。
出席率70・41%。前回1月
13日の出席率69・39%を
74・49%に修正します。

◆会長挨拶 関和之会長
*私は製造業をしておりますの
で、電気を使わないと商売が
できません。数か月前までの
電気代は月にして2000
250万円でしたが、ここ最



会長挨拶
関和之会長

近の値上げで400万を超
えるようになってしまいました
た。電気代が上がったからと
いつて商品にその分上乗せを
することはできないのです。で
すが政府からは給料を上げ
ろと言われます。

*先日テレビの討論会で、ある
大手会社の会長さんが「中
小零細企業はもつと努力が
必要」と言っており、こんな
も実情がわかってないのかと
驚きと怒りを感じました。
*本日の鳥羽先生の卓話を楽
しみにしております。

◆幹事報告 榎田義久幹事



幹事報告
榎田義久幹事

*2/21(火)地区大会は例年
と違いクラブ紹介が16時頃の
予定なので、バスは当初9:30
に八王子を出発予定でした
が変更になります。詳細は改

めてご案内いたしますのでご
参加の方はご検討のほどよろ
しくお願いいたします。

*東京八王子ビートルズよ
り2/17(金)2/18(土)
に開催される八王子商工会
議所プレゼンツ、八王子市民
デーの招待券を110枚いた
だきました。ご希望の方は事
務局までご連絡をお願いいた
します。両日は数量限定でT
シャツプレゼントがあるそう
です。

*メールボックスに三浦ガバナー
年度の年次報告書、ウィーク
リー12号、八王子5クラブ予
定表、2022年7月時点で
在籍の会員にロータリー財団
からの寄付領収書を配付い
たしました。

◆奨学金贈呈と近況報告

米山奨学生
エルコリー・ハディールさん



◆スピーカー紹介 赤上晃会員



スピーカー紹介
赤上晃

◆スピーカー 鳥羽正浩会員

テーマ「八王子市のコロナ対
策と医師会」

◆閉会点鐘 関和之会長

ニニココボックス

●2023・1・27(金)

◆関会長・鳥羽会員の卓話楽
しみにしています。

◆三浦・本日、ガバナー年度
の年次報告書を配布させて
頂きました。会員の皆様
に、一年間、大変お世話にな
りました。心より御礼申し
上げます。

◆田辺・鳥羽会員の卓話拝聴
いたします。

◆榎崎・鳥羽会員の卓話楽し
みにしています。

◆赤上・鳥羽会員の卓話楽し
みにしています。

◆橋本・鳥羽先生の卓話楽し
みます。

◆町田・鳥羽会員の卓話楽し
みにしています。

◆山口・鳥羽会員の卓話を楽
しみにしています。

◆松崎・鳥羽さん、本日の卓話
楽しみに聞かせて頂きま
す！頑張ってください！

◆鳥羽・本日、卓話の講師を
務めさせていただきます。
よろしくお願致します。

(順不同・会員敬称略)

イニエーションスピーチ
Initiation Speech

天野 順也会員

2023.2.3 (金)

Amano Junya
天野 順也

プリント基板設計・製造・実装
伸和プリント工業株式会社 取締役営業部長
2022年7月入会 親睦・家族委員会



1970年に愛知県新城市、三河で産まれました。今年、大河ドラマ「どうする家康」のお陰で新城市は大変盛り上がりしていることだと思います。私の生まれ育った場所は「長篠・設楽原の戦い」の古戦場です。長篠の戦いは、黒澤明監督の影武者で描かれた戦で、戦国最強の武田騎馬軍を織田・徳川の連合軍が鉄砲隊で打ち破ったとされる戦いです。小学校の学芸会では、毎年、この戦の劇をおこなうことになっており、私も長篠城の籠城侍を演じました。

新城市は2007年から「全日本ラリー選手権」の開催地になっていたり、花火大会やマラソン大会の開催をしたり、奥三河の温泉PRで観光客を呼び込んだりと、私の居たころの田舎の雰囲気は年々変わっていています。帰省の度、嬉しさ半分、寂しさ半分といった感じで変化を感じております。

学生時代

大学は、名古屋へ行くつもりで数校受験しましたが、残念ながら合格を勝ち取ることができず、友人と記念受験した東京の大学だけ合格することができました。田舎を離れるつもりはなかったのですが、思いがけない上京、一人暮らしとなりました。

大学時代は多くのアルバイトを経験しました。その中でも真っ先に思い出すのは警備員の仕事です。様々な場所へ派遣されましたが、主要な場所は後楽園にある大井競馬の場外馬券売り場でした。午後から夜間にかけてのトゥインクルレースが開催されており、夜間は仕事を終えた多くのサラリーマンが急激に押し寄せるため、入場規制の整理

を行っていました。また、昭和天皇の「大喪の礼」までの準備期間の警備は思い出深く、当時、秋葉原にあった青果市場が廃墟として残っており、テロやゲリラの拠点にならないよう、昼夜詰め所に常駐していました。巡回を定期的に行うのですが、夜中は電気もつかない中、懐中電灯だけで廃屋内を見回ったのを思い出します。

就職そして大阪へ

就職は、ドイツの日本法人でソフトウェアのパッケージ販売を行う会社に入社しました。入社後の配属発表で大阪勤務の辞令があり、その翌日には大阪へ出社していました。

関西の雰囲気は溶け込むには苦労した記憶がございます。基本的に明るく情の熱い人たちが多いので、暫く経つと、すっかり馴染んで、今では大阪での日々は大切な時間として自分の財産となつています。大阪では阪神淡路大震災も経験しました。南大阪に居住しておりましたので大きな揺れは体感したものの、被災は免れました。社員の中には家屋を失った人もおり、他人

ごとではございませんでした。



7年間の大阪勤務のあと、横浜へ移動となり、離職しました。

その後、三河に戻り、叔父の経営する会社で働くことになりました。金属加工業で冷間鍛造と精密切削を行っており、トヨタ自動車の関連企業へ納品をしている会社です。この仕事で、図面・品質管理・生産技術・コストの考えなど様々な製造業としての考え方を学びました。



伸和プリント工業(株)

現在の伸和プリント工業へは2001年の結婚を機に入社することになりました。

伸和プリント工業は、昨年退会した山田が1982年に創業し、昨年40周年を迎えました。プリント配線板の設計、製造、実装、組立を社内一貫生産しております。小規模ながら大手企業様と直接取引させていただくために「信頼」を得ることを大切にする会社でございます。直近では開発部を新設し、HealthCare向け「IoT」機器の開発を行っております。





余談となりますが、新婚旅行は2001年9月でNYへ行くことになっておりましたが、アメリカ同時多発テロが発生し、NYへの渡航を断念し、急遽、ロンドン・パリに変更しました。

家族は、妻と子供3人。高3男、高1男、中1女です。男子2名は小学生の時、高尾警察少年柔道部に通っており、元会員の佐野先生に教えていただいております。妹はピアノを習っており、毎週ピアノ演奏をしていただいている伊澤先生に教えて頂いています。

この度は、縁あって八王子西ロータリークラブに入会させていただきました。八王子の居住歴は決して長くないですが、諸先輩方のお仲間の末席に加えていただけたら幸いです。今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いたします。



2022-23 年度
国際ロータリー第 2750 地区
地区大会

2022-23年度
国際ロータリー第2750地区
ホバスター 富澤 為一

日時 2023年 2月20日(月)・21日(火)

会場 グランドプリンスホテル新高輪 国際館パミール

記念講演 **つながり**



原 晋
青山学院大学 地球社会共生学部 教授
青山学院大学 陸上競技部長距離ブロック 監督

特別公演 **歌舞伎 石橋**

中村橋之助
歌舞伎俳優



**100%
出席表彰**

★7年	★7年	★8年	★10年	★10年	★11年	★12年	★24年	★33年	★33年	★35年	★40年
井上	久保	福田	伊藤	市川	草間	大田	鈴木	塚本	馬場	檜崎	田辺隆一郎
知巳	英生	邦人	則久	隆	剛	吉彦	重春	達二	榮次	博	
★1年	★1年	★2年	★3年	★3年	★4年	★5年	★5年	★6年	★6年	★6年	★6年
鈴木	北澤	渡辺	長尾	山本	船江	町田	立花	末木	角田	明利	
卓	誠一	範義	健	俊明	栄次	修一	探	博	昌己	彊	



二月三祝

如月(きさらぎ)

誕生花 マーガレット
誕生石 アメジスト

会員誕生祝

鈴木 重春	87回	西川 誠治	76回	駒津 栄雄	67回	小西 睦人	54回	天野 順也	53回	鳥羽 正浩	52回	小林 孝行	50回	磯間 正裕	53回
-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----

会員令夫人誕生祝

檜崎あつ子様	坂下 麗子様	鈴木理恵子様	原 映美様	小西由美子様	北澤 叔恵様	天野 千恵様	坂本 里佳様
--------	--------	--------	-------	--------	--------	--------	--------

結婚記念祝

山口 覚	41回	石岡 祐司	30回	池田 勝	27回	町田 修一	20回	伊藤 則久	12回
------	-----	-------	-----	------	-----	-------	-----	-------	-----

(順不同 会員敬称略)

例会報告

第2716回・2023・2・3(金)

◇司会 明利強 会場監督補佐



明利強 会場監督補佐
司会

◇開会点鐘 関 和之 会長

◇君が代斉唱

◇Rソング 奉仕の理想

◇食事と交歓 百万ドルの食事

◇出席報告 坂下幸夫 出席委員



出席報告
坂下 出席委員

◇ニニココ発表 森明財務委員
会員106名中73名出席。
出席率73・47%。前回1月
20日の出席率68・37%を
76・53%に修正します。



ニニココ発表
森財務委員

◇会長挨拶 関和之 会長



会長挨拶
関和之 会長

*今年の10月からインボイス制
度が始まると聞いています。
よくわかっていないので非常に
困っているところです。当クラ
ブには税理士さんがいっぱい

らつしゃるのでお話が聞けたら
と思つています。商工会議所
でもインボイス制度の講習会
があるので行つてみようと思
います。全くわからないこと
を始めるのは多少不安があ
ります。誰かインボイス制度
について教えてください。

*テレビでは転職サイトのCM
をよく見かけます。終身雇用
制度が良いという訳ではない
ですが、キャリアアップという
言葉で済ませていいのかなど
は思います。成功した人も勿
論いると思いますが、だいた
ぶラブルもあるそうです。

*給料を上げないといけないとい
う話を先週しましたが、上
げないと転職しちゃうぞと何
だか責められているような気
がしてしまいます。この席で
「転職しても上手くいかない
かもよ」と言つても意味がな
いと思うのですが、転職をお考
えの方はどうぞお気を付け
ください。

◇幹事報告 榊田義久 幹事



幹事報告
榊田義久 幹事

*前回もお話しました2/21(火)
地区大会のバスの出発時
間は9:30ではなく10:30出
発に変更します。後日FAX
とメールでご案内をお送り
しますのでご確認をお願い
いたします。

*こちらも前回お伝えしました
が、2/17と2/18開催の東
京八王子ビートルズレーンズのバス
ケットボールの試合チケットが
まだありますので、ご希望の
方は事務局までご連絡をお
願いいたします。

*本日メールボックスにガバナー
月信2月号11月末時点の会
員数ページと、ロータリー米山
記念奨学会より届いた寄付
領収書を配付いたしましたの
でご確認をお願いいたします。

◇100%出席者表彰
岡本信之 出席委員長

◇三祝(敬称略)

◇会員誕生祝(順不同・会員敬称略)

鈴木重春・西川誠治

駒津栄雄・小西睦人

磯間正裕・天野順也

鳥羽正浩・小林孝行

◇会員令夫人誕生祝

榊崎あつ子様・坂下麗子様

鈴木理恵子様・原 映美様

小西由美子様・北澤淑恵様

天野 千恵様・坂本里佳様

◇結婚記念祝(順不同・会員敬称略)

山口 覚・石岡祐司

池田 勝・町田修一

伊藤則久

◇スピーカー紹介 渕上安会員

◇スピーカー 天野順也 会員

テーマ「インエーション・スピーチ」

◇閉会点鐘 関和之 会長

ニニココボックス

2023・2・3(金)

◇関会長・天野会員のインシ
エーションスピーチ楽しみ

にしています。

◆榊崎・100%出席祝いと
妻の誕生日祝いを頂きます
ので。

◆鈴木重春・誕生祝いた
だきますので。

◇坂下・今月は妻の誕生祝
いを三祝にていただきますの
で。ヨロシク!

◇西川・今月76才の誕生日
を迎えますので。

◇山口・結婚記念日にお祝
いをありがとうございます。

◇橋本・天野会員インシエ
ーションスピーチがんばって。

◇石森・門倉会員から頂いた
年賀状で2等が当たりました。
次は1等の30万円をお
願ひします。

◇渕上・天野会員のインシ
エーションスピーチ楽しみ
にしています。

◇伊藤・結婚祝いがとう
ございます。

◇池田・結婚記念日のお祝
いをいただきます。ありが
とございます。

◇磯間・お誕生日のお祝
いを頂きます。

◇鳥羽・お誕生日祝いを頂
きますので。

◇小西・お誕生日祝いが
とうございます。

◇天野・本日、インシエ
ーションスピーチです。お聞き
苦しいと思いますが、よろ
しくお願いします。誕生祝
いがとうございます。
(順不同・会員敬称略)

東京八王子西ロータリークラブ

〒192-0083 東京都八王子市旭町 14 番 1 号 京王プラザホテル八王子 8F

TEL.042-649-3751 FAX.042-649-3753

https://www.hachioji-west-rc.org

会長 関 和之 幹事 榊田義久 広報委員会 浅川立憲 原 巖 原 啓一郎 末木 博 諸星宗幸 小林潔正 船江栄次